

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号	66-0841		
施設名	北保育園		
施設所在地	国立市北3-1-1		
法人名	社会福祉法人国立保育会		
活動期間	令和6年5月から令和7年3月		
活動内容の公表	✓	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。	
		公表したホームページ等のURL	https://kunitachihoikukai.jp/kita/?cat=6

2. 活動報告（注1）

番号	1					
テーマ	野菜の不思議（北のみそをつくろう） <4歳児>					
実施回数・期間 （注2）	合計6回（内訳：5月1回、6月7回、8月1回、10月1回、2月1回） /令和6年5月から令和7年2月まで					
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
		人		人	14	人
活動内容 （注3）	園庭の畑に大豆を蒔き、栽培・収穫をとおして北の味噌づくりを行った。					
活動における チェックリスト	✓	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。				
		※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 実際に種を触り、固さやにおいを確かめ、意見を言う機会を設けた。				
	✓	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。				
		※記録をどのように行ったか 子供たちの言葉をメモで記録するとともに、活動の様子をタブレットを用いて写真にて記録した。				
	✓	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。				
		※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子供たちが自由に道具を使用したり、素材を選んだりしながら自分の興味に基づいて自由に活動できる環境を整えた。保育者は子供の主体性をもとに活動を展開し、見守ることを心掛けた。				
	✓	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。				
		※振り返りの実施方法 毎日の水やりや雑草抜きを行うことで、興味関心を深め、生長前の写真をもとに発見をするようにした。				
	✓	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。				
		※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、ドキュメンテーションやブログをもって探究活動の様子を周知した。				
	✓	次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。				
		※継続的な実施のための工夫 活動中の子どもたちの反応や興味関心に着目し、図鑑を用いたり絵を描いて掲示することで、活動を発展させた。				

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。